

2020年度 AO入試

小論文(60分)

注意

1. 選考開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
2. 選考の開始と終了の合図は監督者が行います。
3. テーマはこの表紙を開いたページに記載しています。
4. 自分の出願した学科(専攻)のテーマを確認のうえ、小論文作成を開始してください。
5. 小論文作成用紙は1枚です(字数600字以内)。
6. 草稿用紙は1枚です。自由に使用してください(裏面も利用可)。
7. 小論文作成用紙には、小論文記述欄のほかに次の記入欄があります。

※(1)～(3)は監督者の指示があるまで記入をしてはいけません。

- (1) 受験番号欄に受験番号を記入してください。
 - (2) 志望学科(専攻)欄に学科(専攻)名を記入してください。
 - (3) 氏名欄に氏名、フリガナを記入してください。
8. 問題冊子と小論文作成用紙に印刷の不鮮明な箇所や汚れなどがある場合には、手を挙げて監督者に知らせてください。
 9. この問題冊子は、選考終了後持ち帰っても構いません。

自分の出願した学科（専攻）のテーマを確認してください。

（選考時間 60 分 小論文 600 字以内）

小論文テーマ一覧

学部	学科（専攻）	テーマ
保健医療学部	医療技術学科 （臨床工学専攻）	臨床工学技士としての将来に備えて、本学在学中にチャレンジしたいことを述べなさい。
保健医療学部	医療技術学科 （臨床検査学専攻）	日本の死亡原因のトップである「がん」について、臨床検査技師が医療現場で行っている検査にはどのようなものがありますか。また、それはチーム医療の中でどのような役割を担っているか、あなたの考えを述べなさい。
保健医療学部	救急救命学科	近年、日本各地で地震、台風、豪雨による土砂災害などの自然災害により甚大な被害が発生し、昨年も西日本を襲った豪雨により多くの被害を受けました。これらの災害に対して以下のキーワードを用いて、あなたの考えを述べなさい。 キーワード：救急救助活動・救急救命処置
総合リハビリテーション学部	リハビリテーション学科 （義肢装具学専攻）	近年、健康寿命を長くすること、すなわち人生において出来るだけ長い時間を健康で生きることの大切さが問われています。この点に関して、義肢や装具、生活の中で使う福祉機器、福祉用具、あるいは運動やスポーツを支援するためのモノづくりは、健康寿命を長くすることにどのように役立ちそうか、例を挙げて自分の考えを自由に述べなさい。
健康科学部	心理学科	社会生活の中で心理学の活用が必要と考える領域の一つを選び、その具体的な活用方法について述べなさい。さらにその活用方法に対して、あなたがどのような立場・役割で将来貢献できうるかを説明しなさい。
健康科学部	医療栄養学科	超高齢化社会を迎え、高齢者への栄養支援は急務となっています。あなたは管理栄養士として、高齢者へ栄養支援をするとしたら、どのようなことをしますか。具体的に述べなさい。
健康科学部	医療経営学科	人口減少とともに少子高齢化が進むこれからの日本社会において、医療はどのような問題に直面すると考えますか。また医療経営という視点から、この問題の解決方法について、あなたの考えを自由に述べなさい。
看護学部	看護学科	在留外国人や海外からの観光客が増加している現在、国際的な看護の視点が求められる。異なる文化や習慣、言語を有する人々に健康教育を行ったり、病気やけがなどの健康上の問題が生じた時、どのような問題が発生し、またその問題にどう考慮して看護すればよいと思いますか？あなたの考えを述べなさい。
薬学部	薬学科	2019 年 3 月 1 日の朝日新聞デジタル版によると、医薬品の適正管理はロボットに任せる「ロボット薬局」が誕生する旨の記事が掲載された。このように調剤面においては今後益々自動化が進むと思われる。一方で、厚生労働省は 2016 年度より「かかりつけ薬局」を制度化し、診療報酬に加算できるような仕組みづくりを行った。 これらの現状を踏まえ、「これからの薬剤師はどのような活躍が求められるのか？」、「その活躍を実現させるためには、どのような考えで薬学部に入學し、入學後にどのような能力（知識、技能、態度を総合した力）を身に付けなければならないと考えるのか？」これらの 2 点に触れながら、あなたの考えを述べなさい。